

らく敷

RAKUSHIKI

工事班のみなさまへ

毎日の現場作業、お疲れ様です。

普段お使いの木製アウトリガー敷板（8.5kg）が重たく
日々の作業が負担になっていませんか？

皆様からの“お困りの声”をいただき
丈夫でより軽量なアウトリガー敷板の開発を目指し
この度、FRP（繊維強化プラスチック）と呼ばれる先端複合材料を
使用した、新たな敷板「らく敷」（3.6kg）を開発いたしました。

人々の暮らし・安全を守る、皆様のご活躍を
「らく敷」がサポートいたします。

 サンコロナ小田株式会社

新規事業開発本部 新規事業開発部
〒923-0311 石川県小松市木場町力81
☐ TEL: 0761-43-2268 ☐ FAX: 0761-43-1762
☐ Mail: Flexcarbon@sunoda.co.jp

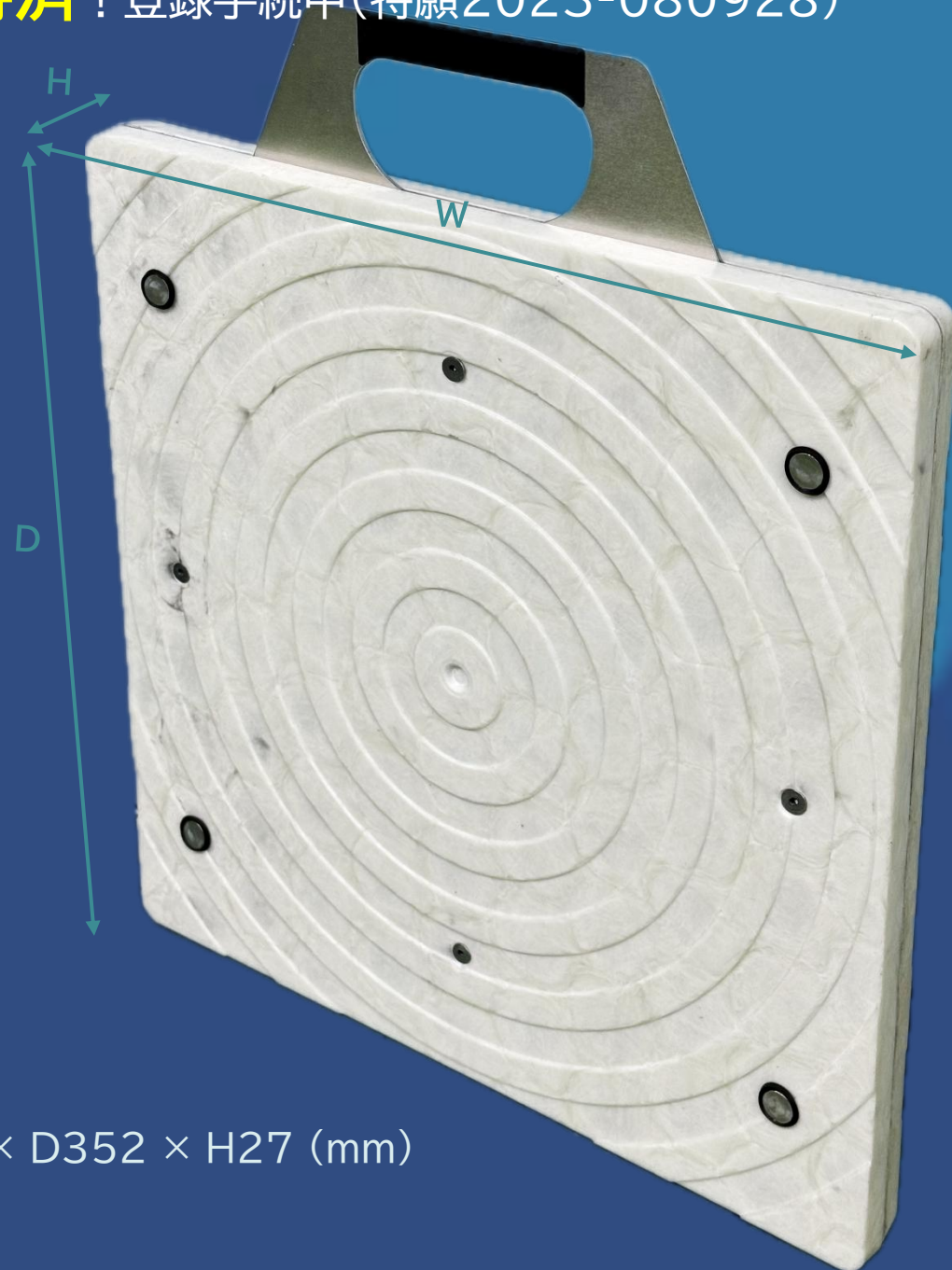


弊社HPはこちらから

- 北陸電話工事(株)様より

NTT西日本様への**VE提案中**！

- **特許取得済**！登録手続中(特願2023-080928)



Size : W352 × D352 × H27 (mm)

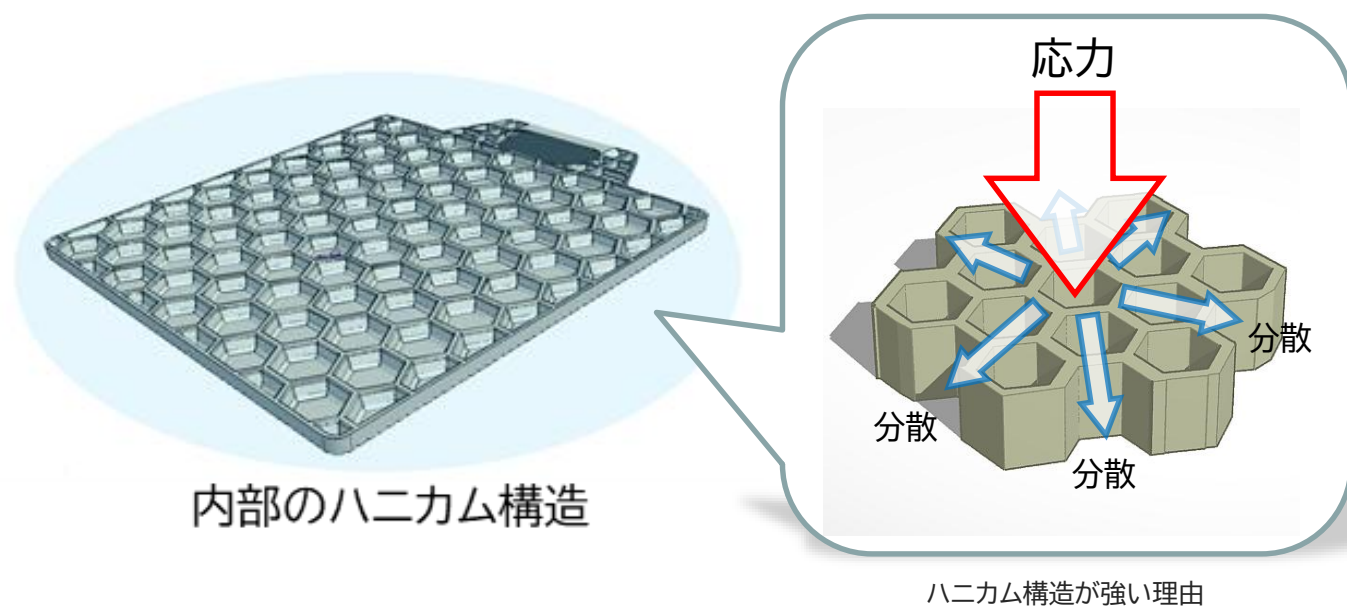
“ 楽に運べて敷きやすい ” 現場作業の新たな時代を創る FRP製アウトリガー敷板 「らく敷」

● 木製敷板の半分以下に**軽量化**



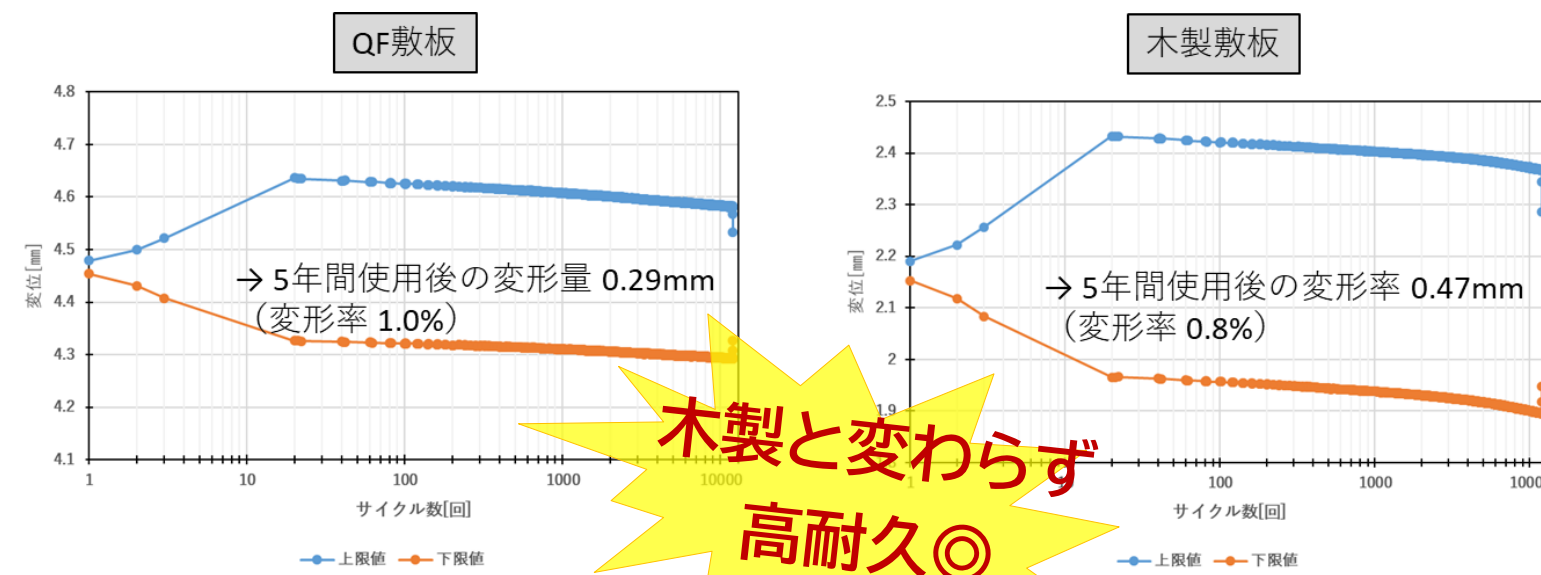
約58%の軽量化！！

● 「ハニカム構造」で軽量・**高強度**を実現（耐荷重5ト）



ハニカム構造が強い理由

● 木製敷板と同等の**耐久性**（＝疲労試験における変形しにくさ）



2ト級車両での使用(安全率200%)5年間相当の耐久テストをクリア！※1
(＝アウトリガー張り出し回数 10回/日 × 20日間/月 × 5年間 ＝ 12,000回の繰り返し荷重)

● **傾斜地**での使用、**重ね合わせ**での使用※2が可能



傾斜角7°(勾配12%)での
耐滑り性テストをクリア！※1



最も過酷な重ね方での
耐久テストをクリア！※1

※1) 当社規格の試験結果に基づきます。
※2) 3枚重ねまでの安全性を検証済。

● コストの比較

	木製敷板		当社敷板(らく敷)	
ランニング	腐食等で寿命が短い	×	腐食なく耐久性が高く寿命が長い	○
廃棄	産業廃棄物扱いとなる	×	破碎してリサイクル可能	○
使用年数 (耐久性)	通常使用では3～5年	△	通常使用で5年	○

● 使用上の比較

	木製敷板		当社敷板(らく敷)	
耐水性	吸湿性が高く、腐食、カビ発生の原因となる。	×	吸湿性はない	○
洗浄性	洗浄はできるが乾燥し難い	×	水洗い洗浄が可能、拭き取りが容易	○
傾斜地使用	傾斜角7°(勾配12%)まで使用可能	○	傾斜角7°(勾配12%)まで使用可能	○
重ねての使用	2枚重ねての使用が可能	○	3枚重ねての使用が可能	○

● 性能面の比較

	木製敷板		当社敷板(らく敷)	
質量	8.5kg (吸湿すると更に重くなる)	△	3.6kg (吸湿しないので質量の変化なし)	○
滑りやすさ (摩擦係数)	滑りやすい (0.2)	△	滑りにくい (0.6)	○

ご注意：

- ・ 段差角(かど)・碎石・コンクリートガラの上での踏みつけは、表面に傷がつく原因になります。使用される際は破損の原因となる小石等を取り除いてからご使用ください。
- ・ 仕上り寸法や重量、外観には許容差があります。
- ・ 持ち手部分にアウトリガーを張り出し、荷重をかけないでください。破損の原因になります。
- ・ 地面が軟弱な場所、地盤が崩れるような場所や凹凸の大きい現場では使用しないでください。破損の原因になります。
- ・ 穴や溝蓋としてのブリッジ使用はしないでください。変形の原因になります。